科目ナンバリング	U-LAS54 10010 LJ44						
授業科目名 <英訳>	起業と事業創造 Entrepreneurship and Business Creation			担当者所属 職名・氏名	産官学連携本部 特定教授 木谷　哲夫 非常勤講師 水永　政志 非常勤講師 本多　正俊志		
群	キャリア形成科目群	分野(分類)	その他キャリア形成		使用言語	日本語	
旧群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・前期	曜時限	火4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

スタートアップ（起業）は、不確実性の高いアイデアに対して市場から資源を集中的に調達することによりイノベーションを起こすダイナミックな仕組みであり、経済社会の活力を牽引するものとして、その重要性が近時ますます増加している。グローバルにはテクノロジー企業の勃興による経済社会の変革が現実のものとなり、日本でもスタートアップの活性化による産業の新陳代謝が期待されている。本授業は、ビジネスの知識の無い生徒が一から学ぶことを念頭に、今後の主体的な学習・探求の基盤となる知識と考え方を身につけることを目的としている。

[到達目標]

イノベーションとアントレプレナーの役割について理解すること、様々な分野で加速度的に進展する技術革新の可能性について関心を持つこと、事業機会の特定、資源の調達等、起業にかかわる一連のプロセスについて基礎的な理解を得ること、を目標とする。

[授業計画と内容]

1.アントレプレナーシップとイノベーション
2.破壊的なイノベーション、キャズム
3.イノベーションのエコシステム
4.エクスポネンシャルテクノロジー
5.ビジネスモデルと仮説検証
6. スタートアップ、経営理念、経営戦略、組織の構築
7.デジタル情報の時代
8.ヘルスケア、グリーンテックの最新動向
9.ベンチャーファイナンス、企業価値
10.資本政策と上場、コーポレートガバナンス
11.M＆A、創業経営者と出口戦略
12. AI、ML.GenAI
13. デジタル技術が産業や人間社会に及ぼす影響
14.まとめ
15.フィードバック

担当予定回：
木谷　第1回～第5回、第14回，第15回
本多　第7回～第8回
水永　第9回～第11回
第6回、第12回、第13回はゲストスピーカーを招へい

起業と事業創造(2)へ続く↓↓↓

起業と事業創造(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

3回のレポート提出（前半、中間、後半にそれぞれ一回）
授業参加・貢献（出席および授業中のミニクイズ、質問・発言等）

[教科書]

授業中に指示する

[参考書等]

（参考書）
木谷哲夫 『イノベーション全史』（中央経済社、2024）ISBN:9784502499616
水永政志 『現役経営者が教えるベンチャーファイナンス実践講義』（ダイヤモンド社、2013）ISBN:9784478021330

（関連ＵＲＬ）

https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/venture/ims/(起業やイノベーションに関連するプログラムの情報)

[授業外学修（予習・復習）等]

授業資料等がある場合は前日までにアップロードするのでチェックしておくこと。アップロード方法は授業中に指示する。
授業後には、指定された参考書等の該当箇所を読んで復習すること。

[その他（オフィスアワー等）]

この授業に関連するイベント等については下記リンク先を参照のこと
https://www.saci.kyoto-u.ac.jp/venture/ims/